

たんぽぽ うしん

第12号

[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会/アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野 秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移147-3 TEL:011-792-3969/FAX:011-792-2887
HP <http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp> E-mail:info-honbu@sapporo-kyoudoufukusikai.jp
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 [発行] 2012年6月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円



新設「あいの里協働保育園」開園にあたって

あいの里協働保育園 園長 村山 雅子



あいの里協働保育園は北区南あいの里に、平成24年4月2日(月)より定員60名で開園いたしました。園舎はあいの里教育大駅の南側にあり、駅横の歩道橋を渡ったすぐ前に位置しています。二階建てのちょっと濃いめの明るい肌色で、保育園ネームの前後にはあいの里地域に多く生息しているタンポポの花をあしらっています。また、園庭の隅にはシンボルマークでもある赤いポールの風力発電を設置しております。お近くを通りましたら、ちょっと立ち止まり見上げて下さい。この風力発電による蓄電された電力は暗くなったら保育園の建物を照らす、外灯の電気となり保育園を守ってくれています。

当園は、社会福祉法人・札幌協働福祉会、初創設園で34年の歴史をもつ、厚別区もみじ台にある札幌協働保育園の姉妹園となります。長い歴史のなかで育まれた保育のノウハウなどを伝授していただき、「ともに育つ」の精神を受け継ぎ「こどもと親と職員がともに育つ」を園目標にしました。また、拓北・あいの里の「やさしさ響きあうまち」のフレーズにあやかり、「やさしさ あふれる 元気な子」を保育目標にかかげました。保育士ひとり一人がやさしいまなざし、やさしい声かけ、やさしい気持で接し、やさしさがこどもに伝わるように、そしてこどもの「あるがままの姿を受けとめる」ことを大切にしていきたいと思っています。(次ページに続く)

行事予定

《拓北・あいの里地域の行事予定》

◎第17回拓北盆まつり

- 8月4日(土)11:00~20:30
- 8月5日(日)11:00~20:00

場所:拓北西公園 主催:拓北盆まつり実行委員会



《札幌協働福祉会の行事予定》

- 7月14日(土)~16日(月) パークゴルフ・釣り旅行(紋別ほか)
- 7月22日(日)~8月26日(日) おもいきり夏休み in 北海道2012(ホームステイ&自然体験学校)
- 8月27日(月)~31日(金) サハリン平和の船(よさこい交流)

2012

あいの里あいあい祭

◎日時: **7/28**(土)15:00~21:00
7/29(日)10:00~17:00

◎場所:北海道医療大あいの里キャンパス駐車場

◎主催:あいの里あいあい祭実行委員会

今年度はすべての事が新しく、戸惑うことや、上手くいかないこと、なかなか進まないことなども多々あります。新しい園児、新しいスタッフとのコラボレーションとなるので慎重に慎重を期して、毎日の活動や生活の安心・安全を見守るよう保育士同志が知恵を出し合い助け合い、より良いこどもの生活づくりに心掛けています。

風の強いあいの里ですが、天気の良い日は近くの公園でタンポポやアリなどの虫とたわむれ、元気にのびのびと遊び、こども達を通し地域の方たちとのふれあいにも努めていきたいと思っております。

また、芸術モニュメントがある「モエシ沼公園」、自然農園や体験コーナーのある「さとらんど」も近くにあり、できる限り出かけて行き、多くのものや生き物にふれあい、生きる自然を感じてもらいたいと思っています。

新設園なので、これからまだまだ色々なことがあるかと思いますが、保護者の方々、そして地域の方たちにも見守っていただきながら、新しい歴史を一步一步紡いでいきたいと思っています。どうぞ宜しくお願いいたします。



お昼寝タイム



給食タイム

6/3(日)

あいの里協働保育園・開園祝賀会

2012年6月3日(日)、あいの里協働保育園の「新設開園祝賀会」が北区の「拓北・あいの里地区センター」で開かれました。

この日の開場には保育園の新設に関わった皆様が多数出席、さらに地域町内会、法人スタッフらを含め約150名が集まり保育園の開園を祝いました。

札幌協働福祉会の宮野常務理事は挨拶の冒



あいの里協働保育園のスタッフ22名が村山園長から紹介されました

頭で、34年前を振り返り保育園事業が自分にとって最初の事業であったと話し、今後も地域の皆様のご期待に応えられるよう、法人とともに努力、邁進することを述べました。(報告:田村)

市内配達
無料です!

自然志向の店 **あくていぶ**

— 7月のお買い得品 —

桜井食品

◇ **そうめん** (220g) 各210円 → **159円**
◇ **ひやむぎ** (250g)

創建社

◇ **めんつゆ** (400ml) 557円 → **450円**

笛木醤油

◇ **春夏秋冬 だしの素** (1L) 1,103円 → **891円**



マルサン

◇ **ブルーベリー豆グルト**
マイルドコーヒー
麦芽コーヒー
アセロラ、青汁 (各200ml) 各105円 → **79円**



— 「自然志向の店 あくていぶ」について —
障がい福祉サービス事業所「学園通りあくていぶ」で就労支援を行っているお店です。

自然志向の店 **あくていぶ** ■営業時間 平日・土曜 10:00~17:00
日曜・祝日 定休日
<http://sapporo-kyoudoufukusikai.jp/main/>
札幌市北区あいの里3条4丁目9-1(歩道橋すぐ横)
TEL 011-778-2377 FAX 011-778-2375

2012.5.16~26

フィンランド・スウェーデン 福祉と音楽の旅

札幌協働福祉会 理事長 森 克之

「フィンランド・スウェーデン福祉と音楽の旅」～と銘うたれた研修の旅でした。命名者は企画をしながら体調不良のため参加できなかった辰田総合施設長でした。4名のユーザー・内ヶ崎晴華さん、高橋彰則さん、山田和磨さん、荒岸学さんを含めた総勢13名。実に意義深く、楽しく、充実した旅行でした。

フィンランドでは、ヘルシンキとラハティ泊。ヘルシンキでは、ヘルシンキ交響楽団によるベートーベンの「英雄」とハイドンの「時計」を、高名なスウェーデン人指揮者でN響の名誉指揮者でもある86歳のヘルベルト・プロムシュテット氏による感動的名演奏を全員で聴きました。

ラハティでは、当法人と姉妹提携している芸術職業専門学校のカーリシルタを訪問。活動の見学や湖上遊覧船でコンサートとディナーの歓待を受けました。心温まるもてなしは、食事のおいしさと、最後に歌われたフィンランドの独立の支えになったシベリウス作曲の「フィンランディア」と共に、私たちの心に沁みるものでした。

保育園の見学研修等、フィンランドでは、山田真知子さんには大変お世話になりました。

ヘルシンキからストックホルムへは豪華客船シリアラインでのクルーズ。食事や景色そして船内のエンターテイメントなどその素晴らしさ！！ご想像にお任せいたします…。

ストックホルムから新幹線でイエテボリへ。ホテルはいつものユーザーの実習先でもあるというホテルクステン。改装されてきれいになっていてビックリ！

イエテボリでは、保育園や高齢者施設も訪れましたが何ととっても「エルドラード」！施設見学と昼



ヘルシンキ大聖堂前にて(写真左前・山田さんとトミオさん)

食後の参加者全員での音楽療法受講。私共の他に10数名の方々が研修・見学に訪れていました。最後に、その方々やエルドラードのスタッフの前で、内ヶ崎さんが山田太郎さんの詩による「たんぽぽ」を高らかに独唱しました。さらに、内ヶ崎さんと高橋さんが「さくら」を歌いあげました。

たんぽぽ♪♪♪♪ たんぽぽ♪♪♪♪
たんぽぽ畑はないけれど～

清らかな声、堂々たる歌いかた！素晴らしい出来栄でした。ブラボー！ ブラボー！

スウェーデンの真っ青な空に、協働福祉会のテーマソングが響き渡りました。

スウェーデンではハンソン友子さんにお世話になりました。

訪問先々で、宮野常務理事はじめ本部の国際交流への長期間の努力が話題になりました。

すべての関係者の皆様にただただ感謝！ 団長の池田亮さんご苦労様！



「たんぽぽ」を熱唱！



障害者バンド(FUB)と一緒に踊る荒岸さん



ブリッタさん、ハンソン友子さんと



エルドラードにて音楽療法を体験！



カーリシルタより歓待を受け
遊覧船で食事会とコンサート
施設長のマイラさんと(写真左)

2012年
5月～6月

イベント報告コーナー

5/3(水)～6(日)



利尻・礼文・サロベツ国立公園を巡る旅行会

2012年5月3日(木)、札幌協働福祉会では3日～6日までの日程で道北の日本海に浮かぶ島、利尻、礼文を巡る3泊4日の釣りと観光を楽しむ旅行会を開きました。両島は利尻・礼文サロベツ国立公園に指定されています。

参加された皆さんは「釣り組」、「観光組」の2組にわけ、それぞれに3泊4日の日程を過ごされました。



仙法志御崎公園にて利尻島内観光組の皆さん



夕食はみんなで大宴会！

大型ホッケを釣上げた庄司さん

6/6(水) 第9回 さわやかパークゴルフ大会



ナイスショット!



若葉の新緑が鮮やかなコースでプレーする皆さん



猛打賞の景品をうれしそうに受け取る後藤さん(アートセンター)

2012年6月6日(水)午前、市内北区の東茨戸パークゴルフ場で「第9回さわやかパークゴルフ大会」が開かれました。

大会はプレー後半に雨にたたられる生憎のコンディションになりましたがパークゴルフシーズンの幕開けにもなるこの大会には男女115名の愛好家が集まり、それぞれにプレーを楽しみました。

また大会には親子で参加し和気あいあいとコースを回る姿も見られました。

大会本部のテントには協働福祉会のユーザーさん手作りのカラフルな大会タイトルが皆さんの目を引きました。

6/9(土) 第12回 高岡・スウェーデンヒルズ祭



札幌協働福祉会のよさこいチームの演舞

2012年6月9日(土)、札幌協働福祉会では石狩郡当別町高岡にある法人施設「当別・高岡アクティビティーセンター」で日頃お世話になっている地域の皆様方へ感謝の気持ちを込め「第12回高岡・スウェーデンヒルズ祭」を開催いたしました。

イベントに参加いただいた高岡町内会長の石田秀人様は来賓挨拶で「皆さんと楽しいひと時を過ごしたい」。また、同施設の建物は「自分が小学校の入学前からある建物で、大事に使っていただいていることを大変うれしく思っています」と話されました。

このイベントも年々盛大になり今回で12回目をむかえました。



オープニング「ドリームズマウンテン」の演奏



好天に恵まれてにぎわう会場



司会は「よねさん」でおなじみ谷崎尚之さん

高岡町内会長 石田秀人様

6/11(月) 日ロ文化交流の集い



2012年6月11日(月)午後、「第21回YOSAKOIソーラン祭り」参加で来札していたロシア・サハリンチームの皆さん(38名)を招いて「日ロ文化交流の集い」が「拓北・あいの里地区センター」で開かれました。

10日に閉幕した「YOSAKOIソーラン祭り」で、ロシア・サハリンチームは今年、奨励賞を受賞、今回はその踊りを地区センターで披露しました。

地元あいの里からは「藍・教育大&タカネ工業」「THE北海道医療大学」「さっぽろ五郎連」そして協働福祉会から「すっこけダンサーズ」がそれぞれに演舞、地区センターはその熱気で「熱く」盛り上がり、両国の文化交流を深めました。



ロシア・サハリンチームの踊り

<イベント報告:田村 隆>



小坂達尚さんを偲んで

しめやかにお通夜

2012年4月20日(金)夜、東区の斎場で4月18日の未明に83歳で急逝された小坂達尚さんのお通夜がしめやかに営まれました。会場は故人との別れを惜しむ人たちが大勢参列され、生前の元気な姿をしのび遺影に手を合わせていました。



小坂さんは「あいのさとアクティビティーセンター」の開設時から農業指導で法人に御尽力されました。

温かな人柄から「ジっちゃん」の愛称で皆さんから慕われていました。

小坂達尚さんを偲んで「あいのさとアクティビティーセンター」のユーザーさんから追悼文を頂きました

天国の小坂さんへ

僕は、小坂さんとセンターで園芸の仕事や公園管理の草刈作業や、協働保育園の草刈作業などを一緒に出来たことに感謝したいと思います。

本当に小坂さんには感謝感謝の気持ちでいっぱいです。

今僕は今年センターで園芸班で頑張っています。今年センターに入って10年目になりました。本当に小坂さんがいたからこそ一緒に頑張れたのです。本当にありがとう小坂さん。

アクティビティーセンター 黒井 太圭志

天国にいる小坂さんへ

小坂さんはいつもやさいをそだててくれました。みんなにやさしくしてくれました。

私は、小坂さんのことが大スキでした。今でも大スキです。センターのハウスに行ったらいつも小坂さんがいたので今は、とってもさびしいです。私は、いつまでも小坂さんの事をわすれません。

アクティビティーセンター 中嶋 美紗緒

小坂のじいちゃんぜったいにわすれません。

やさしくしてくれたことをたいせつにしたいです。

ゆっくり休んで下さい。 アクティビティーセンター 内ヶ崎 晴華



アクティビティーセンターの畑にて

新人紹介コーナー



あいのさと
アクティビティーセンター
施設長 笹原 勝彦

今年4月から、あいのさとアクティビティーセンターで仕事をするようになりました笹原といいます。

これまで、道職員として行政の立場から子どもの健全育成や低所得者対策など、主に福祉関係の業務を担ってきました。

これからは、経験を少しでも活かしながら、事業所に通って来る多様な障がいを抱えた方々に対し、法人の理念である「自然に自分らしく暮らす」ことを基本に、利用者の自己選択・自己決定を尊重した様々な支援に取り組むつもりですので、よろしくお願いします。



札幌協働福祉会本部
総務地域部長 土屋 雅之

4月から本部の総務地域部長として勤務いたしました土屋雅之(つちやまさゆき)と申します。3月までは拓北・あいの里地区センターの館長でしたので、ご存知の方も多いかと思いますが宜しくお願いいたします。以前から札幌協働福祉会は拓北・あいの里地区センター運営委員会とコンソシアム(協同体)として地区センターの運営を行っており、協働福祉会さんとは密接化関係ありましたが、このたび勤務する機会に恵まれましたことに大変感激しております。札幌協働福祉会は地域との関係を非常に大事にし、連合町内会をはじめ色々な団体と深い関わり合いを持って、拓北・あいの里地区に無くてはならない組織になりました。私もこれから協働福祉会と地域とのパイプ役としてお役に立てるよう精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、どうぞ宜しくお願いいたします。



札幌協働福祉会本部
経理部長 木村 聡

今年の4月から本部経理部長として勤めています。福祉事業の経理の難しさを痛感しながら、毎日が過ぎていくところです。

本部での私の席は、東側に面していて夏が近づくと暑さを強く感じています。そこで毎日パソコンに向かっていきます。

事業所の数が急激に増加し、それに伴い職員の数も増加している中、なかなか職員の顔と名前が一致していないのが現状です。少しでも早く馴染めるように、極力行事に参加し早く自分の名前と顔を覚えて貰えるよう頑張ります。

2012年
4月

災害ボランティア派遣報告

石巻市での支援活動

2011年3月11日、地震発生による津波の被害や原発事故は私も新聞やニュースを通じて知りました。しかし、繰り返し流れる同じ映像やオブラートに包んだような曖昧な報道で正確な情報が得られないまま、報道回数は徐々に減少していきました。

一年が経過した2012年4月2日から25日まで、私は石巻市のレウにて福祉移送のボランティア活動を行ってまいりました。現地のスタッフをはじめ全国各地から来られたボランティアの方々と一緒に、主に仮設住宅から病院の送迎を行いました。慣れない仮設住宅での暮らしで負担になっている方や、病院までの距離が遠く、移動手段や金額に四

苦八苦する方がたくさんおりました。

現地スタッフのSさんと支援活動に行ったある日、被害の大きかった場所へ私を案内してくれました。だっ広い荒地に倒壊した家屋がぽつんと建っている・・・ここに住宅や商店街が立ち並んでいたと聞いたときは私は言葉が出ませんでした。

「震災は終わっちゃいない！ 一人でも多くの人に、この現状を見て知ってほしい」、家と車と知人を亡くし仮設暮らしのSさんの語る言葉に涙を堪える私でした。

一日も早い復興を願っています。

(アートセンターあいのさと 中西 一樹)



映画上映会のご案内



日本/80分カラー作品 制作/ネイバーズ

監督・撮影/吉田 泰三 編集/小林 真人 音楽監督/川村 年勝 作曲・演奏/嵯峨 治彦



外に出ないまま大人になっ
ちゃいけないと思う。(親とし
て)子どもに、どれだけおなか
の底から笑える人生を与えら
れるか。(Sさん、子ども支援セ
ンター)

福島が事故が歴史を変える
きっかけにならないければ、死ん
でも死にきれない(Hさん、郡
山市)

大学生になった娘が言った。
「私のふるさとはどこ? 福島
でいいんだよね」(Eさん、滋賀
県に家族は2011年5月に避難。
ご本人は2012年3月に合流予
定)

子どもは外遊びを通して体と
心の成長ができる。子どもたち
はその権利を奪われている。
(幼稚園園長)

普通の生活



母たちは言う。

「福島県の経験を全国に生かしてください。ここで起きたことは
全国のどこでも起こりえるのです。原発がある限りは…」

2012年7月22日(日) 上映時間 ①10:00 ②13:00

会場: 拓北・あいの里地区センター2F(北区あいの里1条6丁目1-1)

入場料はカンパで
お願いいたします

■お問合せ

社会福祉法人 札幌協働福祉会
TEL 011-792-3969 担当: 土屋、横山

HSK *たんぽぽうしん* 第12号

昭和48年1月13日 第3種郵便物認可 HSK通巻483号
[発行] 2012年6月10日発行(毎月10日発行) [定価] 20円
[編集人] 社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティ・サポートセンター協力会 牧野秋夫
〒002-8055 札幌市北区篠路町福移147-3
TEL: 011-792-3969 / FAX: 011-792-2887
[発行人] 北海道障害者団体定期刊行物協会 細川久美子
〒063-0868 札幌市西区八軒8条東5丁目4-18
TEL: 011-736-1724

◎住所変更や送付不要の方は、電話またはFAX
にて下記までお知らせ下さい。

社会福祉法人 札幌協働福祉会
アクティビティ・サポートセンター協力会
TEL 011-792-3969
FAX 011-792-2887 (福田、松岡)